

ずいそう

女性技術者が いきいきと働ける環境づくりへ

建設どさん娘の会

私たち建設どさん娘の会は、建設業にかかる全てのことをテーマに勉強会などを自らが主体となっており、参加した女性技術者・技能者の知識や見聞を広げるとともに、業界団体や行政に対して、積極的に提言などを行うことで、建設産業における女性技術者・技能者の活躍に資することを目的に、2016年11月に発足しました。発足当時は6人だった会員は今では22人に増え、定期的な勉強会などを楽しく行っています。

建設どさん娘の会は北海道内の建設産業や建設関連行政などに従事する女性ならどなたでも入会可能です。2、3カ月に一度、外部から講師を招き「建設業での女性活用について」「建設業で女性が働くために」「女性が働く環境づくり」など、さまざまなテーマについてお話しいただいています。講演後はフリーの意見交換を行い、講演内容に関する質問や、講師に聞きたいことなど、和気あいあいとした雰囲気の中で情報を交換しています（写真—1）。

勉強会は2016年度には3回、2017年度にはこれまでに2回開催しており、さまざまな角度から「女性が働くこと」「女性技術者への期待」「北海道の地域づくり」などのお話を聞くことで、新しい発見があったり、考えさせられたり、勇気づけられたり……と、大きな刺激につながっています。2016年度の活動について



写真—1



写真—2

は活動報告書（写真—2）も作成し、各関係機関や行政、企業などに配布させていただき、建設どさん娘の会の活動について幅広く周知しています。

そして毎回、勉強会後のお楽しみは「懇親会」です。建設どさん娘の会の入会の原則は「女性」ですが、私たちの活動を応援してくださる男性陣には「サポート会員」として入会していただいています。勉強会は「男子禁制」ですが、懇親会は性別・年齢に関係なく、無礼講で（!!）開催しています。日常の業務では会えないようなメンバーが一堂に会し、仕事の話や趣味の話、家族の話など楽しい話題に花が咲き、あっという間に終わりの時間が来てしまいます。

建設どさん娘の会では今後も外部講師を招いての勉強会や現場見学会の開催のほか、建設どさん娘の会オリジナルのロゴマークの作製なども計画しています。何より会の活動は「自主性」を大事にしていますので、会員が「やりたい!!」と意見を出した企画については積極的に実施することになっています。

建設どさん娘の会に関心をお持ちの方はお気軽にお問い合わせください。

—けんせつどさんこのかい—